

学童保育等運営基盤強化推進業務 【審査表】

審査項目・評価の視点	採点指標	評価点 (A)	係数 (B)	得点 (A×B)	配点
1 事業者に関する項目					
・業務の趣旨を十分に理解し、本市と連携して業務を円滑かつ適切に遂行することが期待できるか。	・実施要領や仕様書に基づき、提案書には必要な項目や情報が記載されており、その内容が適切かつ効果的なものであるか。	5	1	5	5点
・過去に学童保育業務等、子育て支援に関する業務の実績があり、適正に業務が履行されてきたか。	・これまでに、子育て支援に関する業務において実績があるか。	5	1	5	5点
・業務を継続的・的確に遂行できる体制が整えられているか。	・業務を実施するにあたり、十分なスタッフがいるか。 ・業務の実施にあたり、本市との連絡調整や打ち合わせなどに、迅速かつ的確に対応できるか。	5	1	5	5点
・業務の実施スケジュールは、適切で無理のないものとなっているか。	・業務スケジュールが、最大の効果を発揮するように適切かつ効果的に設定されているか。	5	1	5	5点
2 企画提案書、ヒアリング等に関する項目					
・市内学童保育クラブの実態調査における考え方、手法等が有効であるか。	・徳島市内の学童保育クラブにおける保護者、運営委員会委員、放課後児童支援員等の実態把握について、効果的な手法となっているか。	10	2	20	10点
・先進事例調査における考え方、手法等が有効であるか。	・本市の現状課題に対する解決や今後の方向性につなげられるような調査の工夫等がなされているか。	5	1	5	5点
・調査結果の分析における考え方、手法等が有効であるか。	・本市の現状課題に対する解決や今後の方向性につなげられるような分析手法となっているか。	10	2	20	10点
・統一運営基準導入までのスケジュールなどについて、提案がされているか。	・本市の現状や課題を踏まえた提案がなされているか。 ・統一運営基準導入までのスケジュールなどについて、効果的な提案となっているか。	15	3	45	15点
・今後の学童保育事業を進めていくにあたっての方向性について、効果的な提案となっているか。	・本市の現状や課題を踏まえた提案がなされているか。 ・入所申込手続きや入所決定のあり方等、今後の学童保育事業の方向性について、想定される効果的な施策について提案されているか。	15	3	45	15点
・本市が仕様書に提示している以外のことについて、委託業務達成に有意義な独自の提案がされているか。	・本市が提示した業務以外の業務や体制、独自の提案がなされているか。 ・その内容や費用が適切であり、本業務の実施にあたってより高い効果を生むと判断することができるか。	15	3	45	15点
3 提案価格に関する項目					
・他の事業者と比較して見積価格が安価であるか	・価格点 = 最低見積価格 ÷ 見積価格 ・価格点に対応して以下の点数を付する。 1.0=10点、0.95以上1.0未満=8点、0.9以上0.95未満=6点 0.85以上0.9未満=4点、0.8以上0.85未満=2点、0.8未満=0点	10	1	10	10点
合計					100点

※評価の基準… きわめて優れている「5」、優れている「4」、普通「3」、やや劣っている「2」、劣っている「1」